

# Greek leader calls for air link

By **MASATO TAINAKA**  
and **TAKESHI FUJITANI**

The Asahi Shimbun

Greece and Japan could both benefit from a greater flow of people and capital between the two countries, visiting Greek Prime Minister Costas Simitis told The Asahi Shimbun on Tuesday.

Simitis called for more Japanese investment, as well as for direct flights between Tokyo and Athens. "It'll be useful to have an aviation link

between Japan and Greece," he said.

Simitis added that Greek companies should do more to raise the quality of their products—especially in the agricultural sector—and to adapt local methods when trying to make headway into the Japanese market.

On another important diplomatic front for Athens, Greece recently signaled a readiness to improve ties with archrival Turkey.

"The current relationship between Greece and Turkey is good, and we

made steps by signing several agreements on tourism, economic cooperation and environmental cooperation," Simitis said.

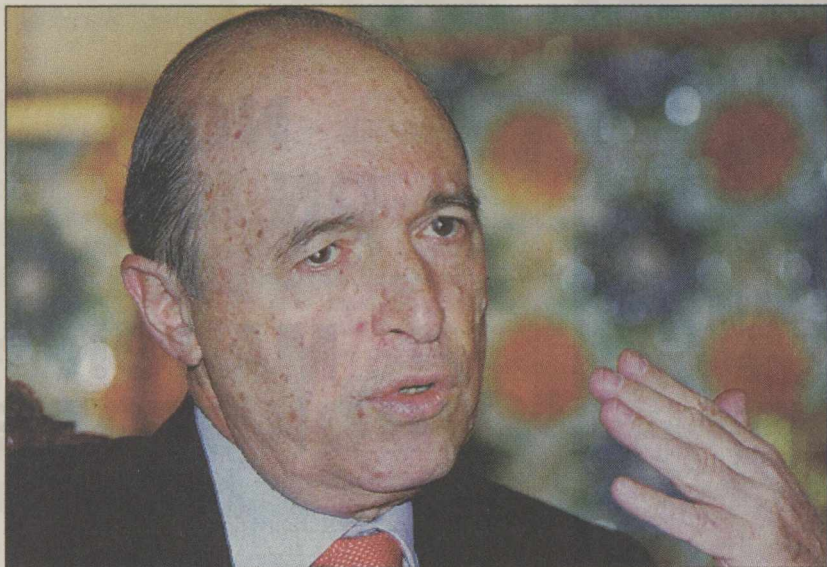
As for Turkey's hopes of entering the European Union, Simitis would not object the idea in principle. But he stressed that Ankara should satisfy several conditions, such as having a competitive economy and stable currency, as well as reduced public debt and deficits.

"Turkey has not yet achieved criteria of the European Union concerning democracy, human rights and protection of minorities. So we cannot discuss the entry of Turkey now," he said.

On the subject of the 2004 Olympic Games, which are to be hosted in Athens, Simitis appeared confident with the state of preparations, which have been a source of concern for the International Olympic Committee. "The preparations are progressing at a satisfactory pace," Simitis said. "We have the same pace that Sydney had."

The Greek leader added that the Olympic Games in Athens would represent a break from recent Games, which he characterized as "becoming too huge and too commercialized."

Noting that his country has already started holding cultural events in anticipation of the Games, he said, "We should control how big they are in order to have them in a human scale and to send different messages, such as friendship and mutual understanding."



ETSURO KONDO/THE ASAHI SHIMBUN

**Costas Simitis**



イエメン外相



カルビー外相

# 米軍、数日中に到着

## 反テロ作戦 海岸線防衛も期待 見通し語る

以外での反テロ作戦は、フィリピン、ブルリアに次ぐもの。アラビア半島で唯一、米軍の駐留を認めてこなかったイエメンが反テロ作戦の受け入れ国となることで、米の中央戦略にも変化が生じそうだ。

カルビー外相は米部隊の規模は「わからない」と答えたが、米紙などは数百人と報じている。外相は、「山岳部の多いイエメンで、国際テロ組織アルカイダを掃討するに策に取り組む同国に対して、できるだけ援助を約束する米ブッシュ大統領の書簡を受け取った。書簡は他の援助国に対しても、イエメンに経済支援を与えるよう呼びかけているという。

は、米軍の情報収集技術と装備が必要だ。2千キロに及ぶ海岸線の防衛にも米軍の支援を期待している」と述べた。

イエメンでは00年10月、アデン港に給油のため寄港した米イーシス艦コールが自爆テロ攻撃を受け、米兵17人が死亡する事件が起きてい

亡する事件が起きてい

反テロ作戦への協力で親米色を打ち出した理由について、外相は「これまで国内でテロが頻発しており、イエメンがいかなるテロにも反対する立場に変わりはない」と語った。だが、イラクのフ

## 援助を約束 米から書簡

【カイロ5日＝村上宏一】イエメン国営通信によると、イエメンのサレハ大統領は4日、治安対

策に取り組む同国に対して、できるだけ援助を約束する米ブッシュ大統領の書簡を受け取った。書簡は他の援助国に対しても、イエメンに経済支援を与えるよう呼びかけているという。

## ユースの顔

ユーゴスラビア・コソボ自治州の暫定自治政府の大統領に4日、選出された。首に巻いた絹のスカーフがトレードマークだ。多数派アルバニア系住民の悲願である独立が実現した日にこれを取ることを誓った。しかし昨年12月、州都プリシュティナの執務室で、記者が独立への道筋について質問を向けると、「国際社会に独



コソボ暫定自治政府の初代大統領  
イブラヒム・ルゴバ氏(57)

立の正式承認を求める」とは述べたが、具体論は避けた。机上には米国の星条旗。ユーゴのミロシエビッチ独裁政権が崩壊し、米国や欧州連合

## バルカン復興

### 日本は貢献を

#### ギリシャ首相が会見

来日中のギリシャのシミティス首相は5日、朝日新聞とのインタビューで、引き続きバルカン半島の復興に、日本の積極的な関与が必要だとの見方を示した。

ユーゴのコソボ自治州



シミティス首相

セイン政権打倒を目指すブッシュ米政権に関して「イラクとテロ組織の関連や大量破壊兵器開発の証拠はなく、国連安理会決議に沿った公正な

査察再開を優先すべきだ」と述べ、武力行使には反対する姿勢を明確に示した。

外相は、深刻化するパレスチナ情勢など中東問

題に対する日本の取り組み方について、「アフガン復興支援のような政治的行動力をもっと見せて欲しい」と注文をつけた。

やモンテネグロ共和国など、紛争の火種を抱える地域について、同首相は「国境線の変更は認められない」と、独立を求める動きにくぎを刺した。さらに、「民族対立

メディアは「バルカン半島のガンジー」と呼んだ。フランスのソルボンヌ大学で言語学を学んだ。文芸評論家や作家として活動したあと、89年から政治活動を開始。ミロシエビッチ体制に対する草の根的な抵抗運動を始めた。

趣味は鉱物収集。実益にもつなげようと、金などを含む小石を外国からの客に見せ、投資を呼びかけている。

(ローマ＝磯村健太郎)

歴史的に対立関係にあるトルコがEU(欧州連合)加盟を求めていることについて同首相は、原則として「賛成」としつつ、「安定した経済と通貨、人権などの政治面での基準から、トルコのEU加盟を話し合うのは時期尚早」と述べた。

また、04年アテネ五輪の準備の遅れが指摘されている点について同首相は、都市整備事業で遺跡発見や地元住民の反対などの問題が出ていることを認めたが、「(前回の)シドニー五輪と比べても準備に特段の遅れはない」と強調した。



朱鎔基首相の江沢民主席。ひをしまP

## 全人代・政府活動報告(要旨)

【北京5日＝中国総局】5日、中国の第9期

農民の収入増が鈍化。一部企業の生産、労働者の生活がなお困難。  
《02年の八つの重点活動》

環境の保全と汚染防止対策を強化する。愛国主義教育に力を入れる。  
⑦政府部門の作風の改善に努める。反腐敗闘争

The Asahi Shimbun 6/3/02



百人にのぼり、模な地上部隊を投じるのは初めてという。これまでも米軍は特殊部隊などを動員しており、地上戦に参加してこなかったわけではない。だが、本格

# 爆弾8人負傷

## ナナ人、バスで自爆

テロや襲撃が相次ぐ一方、ユダヤ人過激派組織によるものとみられる爆弾でパレスチナ人に負傷者が出るなど双方がテロで応酬、事態の収拾は一段と難しくなってきた。

東エルサレム地区にあるパレスチナ人小学校で五日朝、爆弾が爆発、教師一人を含む八人が負傷した。直後にイスラエルのラジオ局にユダヤ人過激派組織から「パレスチナ人のテロで子供たちが殺されたことに対する復しゅう」とする犯行声明が届いた。

同組織の名前はこれまで知られておらず、警察が捜査を開始した。激しさを増すパレスチナ人の自爆テロに対し、極右グループが爆弾テロで報復に出た可能性

主体だった。三月に入って危険を伴う地上戦に一段と踏み込んだのは、空爆主体の攻撃には「限界」が見えてきたためとみられる。米軍当局者に

一方、イスラエル北部のバスターミナルで五日朝、パレスチナ人による自爆テロがあり、イスラエル一人人が死亡した。ヨルダン川西岸のベツレヘム近郊でもイスラエル女性一人が襲撃を受けて死亡した。

# 「ユーロ」で圏内経済強化

## ギリシャ首相会見



来日中のシメティス・ギリシャ首相は五日、都内で日本経済新聞記者と会見し、「欧州単一通貨ユーロの登場で企業は競争力向上に向けた取り組みが一段と問われる結果、ユーロ圏全体の経済が活性化する」との考えを示した。主な発言要旨は次のとおり。

一、ドラクマからユーロへの現金切り替えが順調に進んだことに大変満足している。欧州中央銀行と各国政府・中銀の人的な準備に加え、熱狂的に歓迎した国民の協力のおかげだ。

一、一九九九年一月以降、ユーロが決済通貨として登

## 企業競争、一段と激しく

場したことで、企業は各国間の通貨切り下げ競争をあてにできなくなった。現金流通で賃金や価格の透明性が増し、競争は一段と激化する。企業は競争力向上に向けた取り組みが欠かせないため、単一通貨導入はユーロ圏経済の長期的な強化

に拠点を持たず、南東欧にも商機が拡大する。総額三十五億ユーロのぼる二〇〇四年アテネ夏季五輪に関する財政赤字の比率を三〇%以内に抑えることを定めたEUの財政安定化協定の順守が欠かせない。ただ、柔軟な経済運営も必要なた

の政府活動演説で、台湾政策に関し「台湾の各党派、各界の人々との交流と対話を強める」と述べた。武力行使の可能性には直接触れず、貿易や投資など経済関係の強化などで「平和的統一」を目指すソフト路線を明確にした。(3面参照)

台湾独立を巡って二〇〇〇年は「決して手をこまねいて見ているようなことはない」、二〇〇一年は「いかなる陰謀も阻止し、祖国の平和統一を勝ち取るためすべての可能性をあらゆる

## 実験効果を誇大報告

### 米ミサイル防衛で企業側

【ワシントン支局】米国防衛省が進めるミサイル防衛システムをめぐり、初期段階の実験成果が誇大に報告され、これをめぐり、議会内では

ミサイル防衛に懐疑的な民主党議員などから批判の声も出始めている。問題の実験は、迎撃ミサイルに内蔵したセンサーが目標弾頭とおとりの飛行物体を識別する目的で、クリントン前政権当時の一九九七年六月に実施された。実験では、目標弾頭とおとりの物体を間違えて認識するケースもあった。ところが、ボーイングなど主要受注企業は報告書で、「実験は成功だった」など誇大な表現を繰り返した。

## 英連邦会議閉会

### テロ根絶で協調

【クワラム（オーストラリア東部）二日大石信行】オーストラリア首相は、英連邦会議閉会後、有力紙系タイ政府首相批判

【バンコク二日】タイの有力英字紙「インディペンデント」が、タイ政府の政治報道を取りやめ、放送内容をタクシン批判的だったため、タイ政府は批判的意見問題視して英米人駐在のビザを取り消した。タイ政府は、マスコミの偏見にタイ国民の間に出始めている。

## 有力紙系タイ政府首相批判

タイ政府は批判的意見問題視して英米人駐在のビザを取り消した。タイ政府は、マスコミの偏見にタイ国民の間に出始めている。

関係者によると、四日までに「政治批評は表現に注意を払う」と警告。テレビは容変更でいいのだが、オは放送設備を提供した軍が打ち切りを通告、開できないという。ネー

MUNE I AMUN 6/3/02